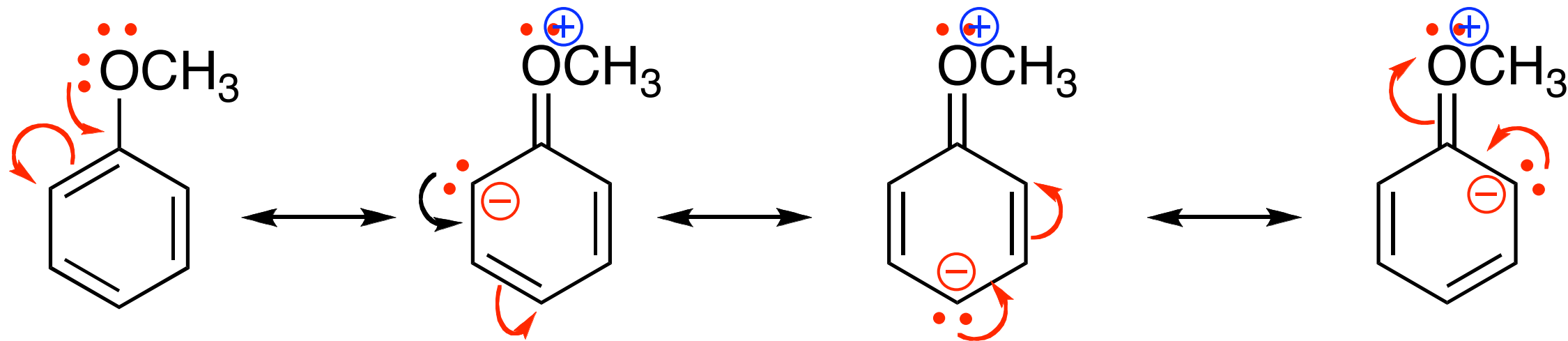


2) アニソール ($p\text{-CH}_3\text{OC}_6\text{H}_5$) は求電子試薬 (E^+) に対してオルト-パラ配向性の芳香族求電子置換反応を起す。
このことをアニソールの共鳴構造式を使って説明せよ。



アニソールの共鳴構造式から分かるように、アニソールのパラ位とオルト位は（メタ位より）電子密度が高い。
よって、求電子試薬 (E^+) とこれらの位置で反応しやすい。